

ばねとともに魅惑の時間

IRON CAFE 5月24日～ねじ企画も

「Spring has come(バネが来た)」が、4月5日～5月1日「IRON CAFE」(東京都台東区上野5-9-20 2K540 M-4)で開かれた。協力は五光発條(株)(神奈川県横浜市、村井秀敏社長)。

五光発條が協力「バネが来た」

ばねのアクセサリー

店内には各種のばね製品、またばねから制作した装飾品・グッズが展示販売され、来店者はばねの魅力を味わいながら思ひ思いの時間を過ごすことができた。

4月5日にはトークイ

ベントの「BANE TALK NIGHT」も開かれ、スピーカーとして村井社長が登壇。ばねのしくみや製造法、現在の取り組みや「樂しさ」について語った。また店内では期間中、同社の工場内の様子も紹介されていた。

IRON CAFEは今年で6年目。鋳造・焼結メーカーの㈱キヤステム(広島県福山市)が母体となつて、金属にまつわる飲食物の提供、鋳造グッズの販売と低融点金属による铸造体験ワークショップを開いている。

メニューはコーヒー、テンレス／銅／真鍮／

錫、と呼ぶ)500円、
鋳造ワッフル600円、
など。バー営業のメニューはビール500円、ワ

イン「アイアンストーン」
グラス700円、日本酒「鉄のくじら」750円
など。カフェ営業は11時～19時。水曜定休。

同店代表の戸田有紀さんによると「土日はカッフルやアミリーなどで賑わう。またものづくり

に携わる方も来店し、異業種交流の場にもなつてゐる」という。

なお今後はプレス、切削、歯車、電線、铸造などのテーマで企画を予定。5月24～29日には(有)浅井製作所(埼玉県草加市)の協力で「NEJI WEEK」も開く。26日、19時半からのトークイベ



同カフェ代表の戸田さん
(帽子もばね製)